

# 仕 様 書

- 1 件 名  
感染症検査システム一式の購入
- 2 納入物等及び数量
  - (1) 機器構成内訳書
  - (2) 特記仕様書上記(1)及び(2)のとおり
- 3 履 行 場 所  
東京都板橋区栄町35番2号  
地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
- 4 履 行 期 限  
契約締結日から令和元年9月30日まで
- 5 目 的  
抗菌薬適正使用支援(ASP)を実行するため、迅速かつ高精度の検査報告を行う必要がある。  
本システムを導入することでセンターの感染症対策や薬剤耐性対策推進を図ることを目的とする。
- 6 導入物品及び設置、調整等業務内容
  - (1) システム要件  
別紙「特記仕様書」のとおり。  
ハードウェアについては、原則7年使用できることとし、サポート可能な限り延長利用可能なこと。
  - (2) 運用設計業務  
本仕様書の範囲に含まれる機器の導入に必要な各種運用設計は、受託者が主体的に当センターと協議しながら進めること。  
なお、運用にあたっての資料提供及び、検討については、契約締結後、速やかに実施すること。
  - (3) マニュアル等の整備
    - ア 受託者は、本システム管理に必要な機器構成、操作方法、障害発生時の対応方法等に関するマニュアル等を整備し、提供すること。  
なお、受託者にて提供するマニュアル等については、印刷したものを当センターが指定する部数を用意するものとし、データでの提供も合わせて行うこと。
    - イ 受託者は、運用及び、詳細設計で決定した内容を運用設計書、運用マニュアルとして作成し、当センターへ提供すること。提供方法については、上記アと同様の取扱いとする。
    - ウ 運用マニュアルについては、当センターの要望に応じて各種作成すること。
  - (4) 管理体制
    - ア 不適切なソフトウェアによる情報の破壊等を発生させない為に受託者は、ソフト

ウェア及び、ハードウェア、媒体の管理を適切に行うこと。

イ 受託者は、公共交通機関を使用して来所することを基本とし、荷物がある等の場合には、駐車場所について、事前に当センターと調整すること。

(5) 作業支援

ア 受託者は、当センターの職員の他、関係する他の業者とも連携及び、協力し、業務の円滑な遂行に努めること。

イ 本件に係る作業が夜間・休日であっても追加費用の発生はしないこと。

ウ 受託者は、各機器の接続テストを実施すること。

(6) 進捗管理

ア 受託者は、各種作業の進捗状況を把握し、当センターが必要とした場合は随時報告を行うこと。

イ 業務を進めるうえでの課題等がある場合には、速やかに当センターへ報告し、その指示を受けること。

(7) 機器設置・設定作業

ア 受託者は、機器の搬送及び、搬入、設置、組み立てについては、当センターの希望する日時に合わせるものとし、それが休日や夜間であっても追加費用の発生はしないこと。

なお、機器の搬入及び、据付、調整、接続について要する全ての費用を本件に含めること。

イ 機器は、当センターの指示する場所に受託者が設置し、動作確認作業も受託者にて行うこと。なお、受託者は、設置場所の下見を行う場合は、当センターの職員立会いのもとで、確認を行うこと。その際、当センターの準備する電源や机に不備がある場合は助言すること。

ウ 各機器の設置後、受託者は、各種ケーブル類の整理まで行うこと。

エ 受託者は、機器の配置管理を行う為、各機器に対して当センターの指定する「備品固定シール」等管理ラベルを貼りつけること。

オ 受託者が設置する機器には、地震等による転倒防止対策及び、盗難防止措置を施すこと。なお、当センターが適切でないと判断した場合は、適宜対応を行うこと。

カ 受託者は、設置作業を行っている機器にも雷及び自然災害による停電等の対応について十分考慮し、サーバー等の瞬停、停電時の対応として、無停電電源装置（UPS）を準備すること。（必要台数）

キ 本件に係る物件を納入する際、追加となったHUB、各種ケーブル類、電源タップ等は、受託者の負担で用意すること。

ク 当センターが用意する一次側設備以外に必要な電源装置及び、給排水設備、空調設備があれば、受託者において用意すること。

ケ 本システム設置作業においてコンセントから端末間の配線工事を含むこと。

コ 機器の現場内設置から使用開始までの養生管理、又はそれに伴う保険等は、受託者の負担で行うこと。

サ 当センターの用意した環境（電源、ネットワーク、備品等）に不備が生じた際は、当センターに対し助言を行うこと。

シ 機器等の設置に伴い必要な電源やネットワーク配線が不足している場合には、その配線にかかわる費用も今回の調達の中を含めること。

ス サーバ設置場所は臨床検査室内の指定の場所に設置すること。

(8) 貸与品等及び費用の負担

ア 当センターが負担する貸与品及び、支給品等は以下のとおりとする。

(ア) 机及び、椅子、その他備品類

(イ) 業務上必要な光熱費

イ 開発作業で使用するOA用紙、インク等の消耗品は、受託者の負担とする。

ウ 受託者は、当センターからの貸与品及び、支給品に対して善管注意義務をもって貸与品及び、支給品を取扱い、その責に帰すべき事由により貸与品及び、支給品を防湿、損傷した場合には、損害賠償の責を負うものとする。

エ 受託者は、支給品及び、電気、水道、ガス等の利用を必要最小限にするよう努めること。

オ 開墾場所が必要になる場合は、契約締結後、速やかに必要なスペース及び、期間を申し出ること。

(9) 接続テスト

受託者は、接続に際し、事前に接続先のシステムメーカー及び、機器メーカーと協議のうえ当センターへ提示し、その承認を受けること。又、接続テスト後は、接続テスト結果を当センターへ報告すること。実際に接続する際には、当センターと協議のうえ実施すること。

(10) 操作研修

ア 受託者は、業務運用に即したシステム操作研修を実施すること。実施日程については、当センターの希望する日時に合わせるものとする。(土曜日、休日、祝日、夜間は除く)

イ 操作研修は関連する部署に実施すること。なお、研修内容の詳細については、当センターと協議の上決定すること。

ウ 操作研修では、当センターの必要性に応じ研修テキストを作成し研修を行うこと。

(11) システムの保守

本件においては、保守は対象外とし、別途契約するものとする。

(12) 秘密保持受託者は、業務の実施にあたって知り得た情報について、自己の同種の情報に対するものと同等の注意及び、配慮を持って機密として保持し、かかる情報を知る必要のある自己の従業員（当センターの承認を得た第三者も含む。以下同じ。）以外に開示又は漏洩せず、本件の目的以外に利用してはならないものとする。このことは、契約終了後においても同様とする。

(13) 使用する言語について

ア 当センターへの成果品を始めとした全ての提出物及び、会話、文書、メール等全てのコミュニケーションは、日本語を用いること。

イ 本件に従事する者は、日本語による通訳等を介さないで意思疎通が可能であり、当センターの意思を正確に把握可能であること。

(14) その他

ア 本件に関与する全ての者は、当センター施設内の出入りに際し、身分証の提示及び、名札を常時着用すること。

イ 入札後、落札決定となった業者は、速やかに本システムに係る器機詳細一覧を提出すること。

ウ 稼働開始の際は、当センターの業務が円滑に遂行にできるよう、体制を整えること。

エ 稼働に至るまでのスケジュールは、当センターの業務が円滑に遂行できるような内容とし、当センターの承認を得ること。

オ 搬入口及び、搬入経路及び、搬入時間に関しては、当センターと協議のうえ、その指示に従うこと。

カ 今後検査項目等が増えることにより、臨床検査システムの改修や電子カルテシステムの改修など発生しないよう、必要な設定はマスタにより行うことが可能であること。

## 7 成果物

受託者は本システム納入後に以下の成果物を冊子及び電子媒体（CD-ROM 等）で当センターに提出すること。受託者が提出した成果物は当センターが内容を確認し承認することにより検収を行う。成果物に指摘事項が発生した場合は速やかに修正し再提示すること。

- (1) システム構成図（システムの構成が記載されたもの）
- (2) システム接続図（システムの接続系統が記載されたもの）
- (3) 納入品一覧表（製造元、名称、型番、規格、数量、金額、納入・設置場所等が記載されたもの）
- (4) 操作マニュアル（当センターの職員が参照し容易に操作が理解できる内容が日本語により記載されたもの。）
- (5) その他協議により必要と認められたもの。

## 8 支払方法

履行完了後、当センター所定の検査を行い、検査合格後、適法な請求書を受領した後、60日以内に支払う。

## 9 賠償責任

受託者は、この業務の実施にあたって故意又は過失により当センターに損害を与えた場合は、受託者の責任において速やかに原状復帰させなければならない。

なお、これに係る費用は、受託者の負担とする。

## 10 履行完了後の保守管理

本システム導入完了後、当センターと受託者の間でシステムの保守管理等に関して別途契約を締結するものとする。ただし、導入後初年度は、メーカー保守対象期間として、無償対応とすること。

## 11 その他

本仕様書において、不明な点及び、詳細について疑義のある時は、双方の協議により処理する。

[担当] 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター  
経営企画局事務部総務課契約管財係 田村  
電話 03-3964-1141 (代)  
1229 (内線)